令和８年９月25日

箱根町記者発表資料

箱根探訪会「強羅公園探訪会」の開催について

１.目　的

大正３年（1914）に開園した強羅公園は、噴水を中心とした左右対称のフランス式整型庭園です。地形を巧みに生かした山水や岩の配置も見どころで、設計は明治43年（1910）の日英博覧会で日本庭園や茶室の制作を手掛けた一式七五郎が担当しました。大正期を代表する貴重な西洋式庭園として高く評価され、平成25年（2013）に国登録記念物（名勝）に登録されています。

園内には、強羅開発に尽力した実業家 益田孝ゆかりの茶室「白雲洞茶苑」があります。小田原電気鉄道から譲り受けた土地に建てられたもので、その後、茶人たちに受け継がれながら保存されてきました。昭和57年（1982）に復元工事が行われ、平成13年（2001）には国登録有形文化財に登録されています。

本見学会では、強羅地域を代表する名勝と歴史的建築物を巡りながら、その文化財としての魅力や歩みを学ぶとともに、保存・維持に向けた取り組みについてもご紹介します。

２.内　容

（１）日時
　令和８年10月28日（水）10時～12時00分（受付：９時３０分から）

（２）集合場所
　強羅公園正門（現地集合・解散）

（３）主催
　箱根町教育委員会

（４）協力
　株式会社小田急箱根

（５）募集人員
　定員２０人（事前応募制、定員を超えた場合は抽選）

（６）受講料
　1,350円（保険代・資料代200円、入園料・茶菓代1,150円）

３．その他

末尾照会先へ「往復はがき」もしくは「電子メール」「箱根町公式LINE」にて受け付けます。

受講希望者それぞれの①住所　②氏名　③年齢　④性別　⑤電話番号　⑥今回の探訪会開催を知った方法を記入して申し込んでください。１回（はがき１枚・メール１通）につき２人まで、１人につき１回のみ申し込みができます。申込締切は１０月２０日（火）です。

照会先
箱根町教育委員会
生涯学習課文化財係　櫛方
電話 0460-85-7601
E-mail
kyoudo@town.hakone.kanagawa.jp